

# 「ついに館林祭りに進出！」

7月13日、九小 <sup>しょうしのぶえ</sup> 篠笛チームから4名が、館 <sup>たてばやし</sup> 林まつりの特設ステージ <sup>とくせつ</sup> にて演 <sup>えんそう</sup> 奏をしました。



<sup>さいしよ</sup> 最初は、市役所チームの発 <sup>はつびよう</sup> 表 <sup>しやくしよ</sup> に加わらせていただきました。たる <sup>くわわら</sup> のリズムは、子どもたちがいつも <sup>れんしゆう</sup> 練 <sup>は</sup> 習しているスピードよりもかな <sup>は</sup> り速 <sup>はやかつ</sup> かったけど、無 <sup>ぶ</sup> 事 <sup>じ</sup> 演 <sup>えんそう</sup> 奏 <sup>そう</sup> できました。

この堂々とした姿 <sup>すがた</sup>、すばらし <sup>ぶたいうら</sup> いですね。舞台裏では、「暑い、 <sup>あつい</sup> ムリ」とか「もうドキドキする」とか言って、子どもらしい <sup>ひようじよう</sup> 表 <sup>ぶたい</sup> 情 <sup>じよう</sup> をしていましたが、い <sup>ぶたい</sup> ざ <sup>じ</sup> 舞台に立つと、とてもキリッとした、一人前の奏 <sup>そうしや</sup> 者の顔になっていました。



この日は、いつもお世話 <sup>せわ</sup> になっている成南八木節愛好会 <sup>しのぶえたい</sup> の篠笛隊 <sup>しゆつえん</sup> としても出 <sup>はつぶたい</sup> 演 <sup>しゆつえん</sup> させていただきました。今回が初舞台の子もいましたが、それぞれに経 <sup>けいけん</sup> 験 <sup>ち</sup> 値 <sup>ち</sup> をあげるよい機 <sup>き</sup> 会 <sup>かい</sup> となりました。出 <sup>しゆつえん</sup> 演 <sup>しゆつえん</sup> させていただきました <sup>だんたい</sup> 2つの団 <sup>みなさん</sup> 体の皆 <sup>みなさん</sup> さん、あ <sup>だんたい</sup> り <sup>みなさん</sup> が <sup>みなさん</sup> とう <sup>みなさん</sup> ご <sup>みなさん</sup> ざ <sup>みなさん</sup> い <sup>みなさん</sup> ま <sup>みなさん</sup> した。